

## 速度規制時の車両運用変更提案手法

加藤 怜 坂口 隆 佐藤 圭介

鉄道沿線において、規制値を超えるような雨や風が観測されると、列車運行の安全性を確保するために、特定区間の速度が規制されることがあります。速度規制が発令されると、規制区間の通過により列車に遅延が生じ、速度規制の区間や時間幅が長くなると、大規模なダイヤ乱れとなることがあります。このような際には、指令員により計画ダイヤに変更を加える運転整理が行われますが、手配の決定に時間を要することもあります。

本研究では、速度規制時の運転整理業務の支援を目的として、指令員へのヒアリングにより、運転整理の要件を抽出しました。その上で、運休および車両運用変更と

いった線区全体に影響を与える手配に焦点を当て、短時間で提案可能な手法を開発しました。実際の速度規制事例をもとにしたデータを用いて検証したところ、30秒程度で実用的な手配が作成できることを確認しました。

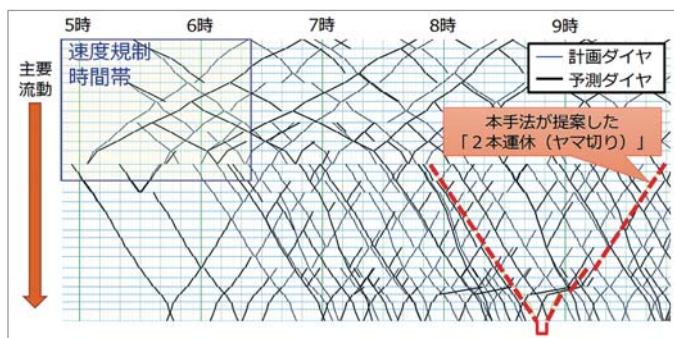


図 運休および車両運用変更の提案結果